政治經濟講演會速記　第四號

昭和八年二月十七日講演

ハンス・コーン著

ソヴィエット聯邦に於ける民族主義

群馬県立図書館
中島文庫

昭和八年二月十七日

ハンス・コーン（著）ソヴィエット聯邦に於ける民族主義

外政研究會

入ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

7112

注意事項
○資料は大切に扱いましょう。
○資料は転貸借はお断りします。
○15日間の期限に必ず返して下さい。
○資料を汚損または紛失した時は同一の資料又は相当代価を弁償していただきます。
群馬県立図書館
前橋市日吉町一丁目14-8
電話（0272）㉛3008番

甲文

ハンス・コーン著

「ソヴィエット聯邦に於ける民族主義」

一、

ハンス・コーンはアジア民族運動の研究家であり、特に西南アジアの民族運動の研究を得意とする人である。彼には左の諸著がある。

一、Kohn, Hans, Nationalismus.

二、Derselbe, Sinn und Schicksal der Revolution, Wien 1923.

三、Derselbe, Geschichte der nationalen

Bewegung im Orient, Berlin 1928.
Tr. by M. M. Green, A history of nationalism in the East, London 1929.
阿部十郎譯、アジア民族運動

ロ、Derselbe, (英譯) Nationalism and imperialism in the hither East. London 1932.

ハ、Derselbe, Der Nationalismus in der Sowjetunion. Frankfurt am Main 1932.

義」等がある。とよぶ様なものがあり、其の中の二冊ばかりは英譯に(い)とは

なって居り、されて居り、一冊は日本譯になって「世細民族運動」アジアといふ表題(三)は

が出て居ります。(ロ)日本譯されてゐる。(ハ)は紹介する(本)も定此学術的な著書であります。る。

今の書見を加へずに内容を紹介した方が良いと思ひます。

茲には右冊に掲げたうちの最後の本を紹介するのであるが本書の前半

此の本の前半本書のは古い東洋文明に対して新しい文明

を建設する共産主義は[illegible]の一般的

特徴を述べて居り、後の半分半はソヴエット聯邦の民族政策

に就て述べて居ります。居る。諸後半が重点になって居ります本書のは後半にある。

あつて、其の大要は下の如くである。ソヴィエット聯邦内には実に多くの民族が雑居して居る。それ等の民族は互に独立の民族的国家を形成して居つて、此の民族運動は非常に力強い。ソヴィエット聯邦の指導者達は此の民族運動を認めて、各民族に自治を与へ、共産主義の旗の下に統一しようとして居る。是がソヴィエット聯邦の民族政策の根本方針である。尚ほソヴィエット聯邦に於ける民族主義と云ふ此の表題に対して豫め判断して置かなければならないのは

入ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

是はソヴヱエット聯邦内に雑居して居る沢山の民族の独立運動を共産主義の下に如何に統一するかを論じて居るのであつて、露西亜が、伊太利、独逸、日本などに於けると同様な民族主義をとつて大露西亜主義となり世界に雄飛せんとすることを論じてゐるのではない。

第一章は序論であるから之は略して第二章の「東洋と西洋」から始める。

二、

コーンの説に依ると東洋と西洋との区別は地理的の

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

5.

標準に依つて決めるのではなく、社会及び文化の一定の型に依つて区別の標準が立てられる。此の意味から言へば現代の日本は地理的には東洋であつても文明の形態から云へば西洋の文明形態に属するのである。

近世に於ける西洋文明の生活様式の特徴は工業大都市の生活であり、之に対して遅れて居る東洋諸国の生活様式の特徴は農業村落形態である。然るに欧洲大戦後東洋諸民族の間に独立運動が起り、西洋の現代科学を応用した生活様式

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

を採り始め、経済生活も科学的な技術を以て営まれる様になった。斯う云ふことは東洋諸民族の政治革命を齎すのみでなく、更に広い文化一般の革命を齎すであらう。東洋に文化革命を齎す指導者はソヴィエット・ロシヤである。又ソヴィエット・ロシヤ内には文化若しくは教育の程度を異にした多くの民族が雑居して居るので、謂はば東洋的のものと西洋的のものとが錯綜して居るのであって、之を統一するのがソヴィエット聯邦の民族政策の一つの重要な任務

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

である。~~ままの様ままままままままままま~~

三、

第三章新秩序を創手者に於ては下の如き事を述べてゐる。新しい秩序（社会）を創手者は青年とプロレタリアである。プロレタリアは曾ては露西亜帝国内の奴隷的農民であった。此の野蛮な人間か新社会実現の運動者である。プロレタリアは機械と近代技術を以て凡ゆる発展の原動力と考へて居る。資本主義以前に於ては労働は軽蔑され、避け難い悪と見られて居ったが、資本主義時代になって労働は神聖であると云

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

ふ考が行はれる様になつた。然るに労働の所産である資本が神聖視されるに至つて資本尊重と云ふ様なことになつて仕舞つたが、共産主義に於ては再び労働の神聖が盛返されたのである。

共産主義は科学的の精神を以て凡ゆる現象を説明する。此の意味から言つて科学的精神に反対する宗教は撲滅しなければならない。抑も宗教の起源は何処にあつたかと云ふと、個人の力弱さを救ふ為に神に頼つたのだ、其処に宗教が生れた

のである。けれども現代に於ては、人間を超越した所の神といふ様なものは認められぬ、人と人とが団結して個人の力弱さを救ふのである。社会主義の計画経済は大衆を生死の不安から救ふのである。個々の人間は微弱なものであるけれども団結して初めて大きな力を獲得する。中世以前に於ては宗教的の社会秩序を以て個人の弱さを救つたけれども此の秩序が衰へてからは民族主義が個人の力弱さを救ふ思想となつた。因に或る国の民族主義者は他

ふの民族運動の為に大いに奔走するといふのは總ての民族はそれぞれ特殊の文化を持つて居る。是は互に尊敬しなければならないので或ふの民族主義者は他の民族主義運動を大いに援助するのである。

併しながら民族主義は各民族が互に対立して相争ふといふ結果に陥るので、是は中に一つの矛盾を含んで居る思想である。此の各民族の対立を救つて統一を暗示する思想は中世の宗教的社会秩序である。又共産主義も階級のない社会を実

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

現しようとするのであるから民族の対立を消滅することを目的として居り、中世の宗教的社会秩序と同じように全人類を包括する社会を実現しようとして居るのである。

第四章の「新なる信仰」では左の如き事を説いてゐる。

四

共産主義の思想的根據は近代の合理主義である。併し共産主義者の態度は中世的のものである。と云ふのは自己の思想は絶対に正しいものとして外の總ての思想を認めない。

是は中世に於ける基督教信者が自分の説を絶対に正しいものとして他の者を異教徒であるとして迫害した態度と似て居る。共産主義に於ては、マルクスやレーニンの言葉は丁度基督教に於けるモーゼやイエスの言葉の如く絶対的の権威があると考られて居る。

共産主義の下に於ては藝術と科学との地位も亦中世的である。即ち藝術や科学は個人の力に依つて生れたものでなく全人類の労作であつて、是は社会主義建設の為の手段として取扱はれるのである。随て藝術

や科学の創造を擁護する個人は出来上つた物の蔭に隠れて居なければならない。近代の個人主義の思想に依れば立派な作品が出来ればその作の名前がつくが、集団主義の道徳から言へば個人の名前は出されないで製作物が表面に現はれて来るだけである。随つて人間の傳記と云ふ様なものは全く興味を失ふのである。

個人は共産党の意思の背後に隠れなければならない。指導者であることもスターリンも党の一員に過ぎない。故に彼等の代表する

プロレタリアと同じ生活様式をとらなければならない。

亜米利加の或る人がスターリンの着て居る服を三井と評價した。~~[illegible]~~露西亜の斯ういふ有様は印度のガンヂイなどと共通するものであつて、ガンヂイも自分が代表する大衆と同じ衣服を着て居る。レニンは死んだ後神の様に尊敬され、レニンの肖像は大いに廣まつたけれども是は普通に行はれて居る~~もの~~傳記の缺陥とは全く異る~~[illegible]~~ものである。党の指導者、公共的に影響を多く與へた人と云ふ

団結の意味からである。スターリンがトロツキーに勝つた理由も斯くして知ることが出来る。即ちトロツキイは個人的優越感の強い人間だつた、大衆の親しみ易い型ではなかつたので失脚したのである。共産主義者の此の熱狂的な態度は人間を信者と不信者との二つに分ける。共産主義者は絶対に正しい此の目的を達する為には如何なることをしても其の手段は神聖化されると考へて居る。此の狂信的態度は近代の進歩の信仰と結合して居る。科学と技術とは無限に進歩するものであつて、之に信頼して行けば「自由の王国」に到達する。其処

に達する改造を行ふのはプロレタリアであるが、プロレタリアの利益の為に作るのではなく全人類の利益の為に行ふのだ。

共産主義者は世界社会の実現を目標として居る。結等によれば民族主義は絶体に正しいものではなく、唯、歴史の流れの一時期に於て現はれた思想であつて軈て滅びるものである。さうして民族主義には歴史を動かす力はなく、階級思想こそ未来の歴史を動かす力を有するものである。

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

五、

第五章に於てはボルシェヴィズムとナショナリズムとの関係を説く。~~申し上げますならば~~ 而して本書の本論は此章以下に於て展開されて居る。~~さうして是が大体此の本の大体と~~ ~~思はれるのであります~~

千九百十七年の革命以前~~に於ける~~の口シヤ民族の状態を見る~~ますと~~と、露西亜人は露西亜帝国の全人口の四十三パーセントに過ぎなかつた。さうして其の他の多くの民族は、例へば、猶太人の如く、民族意識を持つて居らなかつた。又亜細亜及びボルガ地方には市民権は認められて居らなかつた。一九〇五年までは ウクライナ諸、

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

白ロシヤ語、リトワニヤ語を以て書かれた書物も新聞も一つもなかつた。

然るに是等の未開の民族の間に急進分子が出て民族運動を起し、自己の民族を露西亜の圧迫から解放しようとした。さうして此の民族独立運動は露西亜の智識階級の革命運動と結付いたのである。

レニンは欧洲大戦以前から露西亜の民族運動に深い注意を払つて居つたが、彼は民族問題と云ふものはそれ自身孤立して解決される問題ではなく、プロに

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

レタリアの世界革命と云ふ一般的問題の一部門として解決されなければならないと云ふ思想を抱いて居つた。スターリンの民族政策の根本方針も是と同一である。即ち資本主義、帝国主義の轉變と云ふことと関聯させて考へなければならないと言つて居る。レーニンは民族主義の中に神秘的な力を認めて居らない。民族主義は資本主義発展段階の一つの形態であると見て居る。随て資本主義が発展して社会主義の時代になれば民族主義は消滅する

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

のである。斯くして過去百五十年間に絶対化された民族主義即ち政治、宗教、藝術、教育等凡ゆる生活部門の最高目標とされた民族主義もレーニンに依つて相対化せられた。民族主義は最高のものではなくて、より高い目的即ち全人類を打つて一丸とする世界社会に達する一段階にすぎないと見られるやうになつた。スターリンも革命前から民族問題を非常に注意して居つて此の方面ではレーニンの後を継いで指導者となつた。

千九百十七年十一月十五日には露西亜諸民族の権利が宣言されたが、之に依つて露西亜諸民族は平等の取扱を受ける、即ち各民族は自決権を認められたのである。佛蘭西革命は個人の自由を認めたが、それから百二十年を経た露西亜革命は民族の権利を認めることに依つて個人の権利の承認を一層確実なものにした。

政権を握つた後のレニンにとつては民族問題は更に大きな意義を持つて来た。従来は民族問題は露西亜の国内的の問題であつたが今や世界革命といふ広い立

入ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

場から見なければならなくなった。彼の共産党宣言の最後の言葉である「万国のプロレタリア団結せよ」は「万国のプロレタリア及び世界の被圧迫民族よ団結せよ」に拡張されなければならない。レニンは植民地の政治的解放に依って帝国主義を崩壊せしめようとした。支那民族主義の父孫逸仙はソヴィエット聯邦と握手することに依って列強の帝国主義から支那を解放しようと企てた。併し社会革命の危険と其の後に来る混乱状態を

怖れて支那の民衆は容易に動かうとしない。東洋に於ける共産主義の宣傳は欧羅巴の帝国主義の圧迫が非常に强く大衆特に農民の経済的逼迫が著しくなりた时にのみ成功するであらう。プロレタリアの世界革命は植民地、半植民地及び欧洲の弱小民族の民族主義の力を利用して始めて成功し得る。其処でソヴィエット聯邦は是等の民族を味方にしようとして非常に努力宣傳して居る。例へば朝鮮がソヴィエット聯邦内に於て享有し得る民族的自由

ヘノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

は日本の統治の下に於ける朝鮮の自由とは比較にならない程自由だといふことを宣傳して居る。~~尚それは露西亜~~何故ならソヴイエット聯邦内の東洋諸民族はソヴイエット聯邦内に於ける東洋民族と西洋民族との平等の取扱を希望して居る。随てソヴイエット聯邦の民族政策は、第一に聯邦内の各民族の平等の確立及び露西亜民族の特权の廃止、第二に形式的には平等に取扱ふけれども文化の低い民族を文化の高い民族にまで高めなければならない。第三に色々な文化を持つ民族達の

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

思想を共産主義に依つて思想的に統一しなければならない。~~此の如き問題を解かなければならぬのであ~~

削

六、

第六章は「ナシヨナリズムとプロレタリア」~~国際主義~~である。千九百二十六年の人口調査に依れば~~依ると~~ソヴィエト聯邦内には百八十五の民族が居住して居り、百四十七~~四~~の言語が話されて居る。~~而も雑多な民族が居る~~が、其の中で勿論露西亜人が最も多く人口の五十三パーセントを占めて居り、

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

それに次ぐのがウクライナ人で二十一パーセント。百萬人以上の民族が八つ。十二萬人以上の民族は三十八ある。ソヴィエット聯邦の基本的な聯邦は露西亜社会主義聯邦ソヴィエット共和国、白ロシヤ共和国、ウクライナ共和国、トランス、コーカシア聯邦の四つである。

聯邦は四十二の独立的自治領域から成り、主な民族は總て自治を有して居る。けれどもそれは如何なる場合にも妥當すると限って居らない。例へば猶太人は一定領域に定住してゐないから固有の國家生活を持たないし又僅か數千人しかない民族

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

も固有の国家を持たない。併し少数者の権利は尊重する。彼等の固有の言語の使用を許して居る。併し共産主義は此の形式的の平等では満足出来ないのであつて、文化の遅れて居る民族と文化の高い露西亜人と同一の水準に迄引上げなければならない、即ち遅れて居る民族を西洋化し共産化するといふことが任務になつて居る。

共産党は民族自決権を認めて居るが労働階級や共産党に対しては民族的差別を超越した統一を望んで居り、總てのソヴィ

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

エフト聯邦内の民族の中に労働階級と共産党の細胞を作ることが目的になつて居る。併しソヴィエフト聯邦内の多くの民族は農業国の域を脱して居ないので都市労働者や社会主義者や共産党員は極めて少数である。従つて革命直後に於ては非露西亜民族の教育、産業、政治は露西亜人の共産主義者の手に握られて居つた。

それから共産主義は前にも申した様に科学的な新しい文化を齎す任務がある。それには中世の傳統と習慣に対

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

して闘争しなければならぬ。所がソヴィエット聯邦にはマホメット教を信ずる者がある。マホメット教は傳統に凝り固って居るものであったが今や漸く時代に醒めて来て先づ婦人解放運動が起った。是迄は婦人の売買或は掠奪は普通に行はれて居ったが、千九百二十七年に共産党が「東洋の労働婦人解放」を宣言して舊習を打破しつつある。集団農場が出来て婦人は家庭生活から解放されて社会的生産に参加する様になった。婦人の社会生活に於ける進出のテムポは非常に早く、ソヴィ

エストニアに於ては千九百三十一年には千五百人の婦人が村の労農委員会の議長に選ばれた。ウズベックに於ては十八人の婦人が指導的地位に就き、一人は共和国の中央執行委員会の副議長に選ばれた。共産主義運動はマホメット教民族の青年男女の間に弘まりつゝある。

第七章は「言語と文化」。共産主義の文化宣伝は各民族固有の言葉を以て行はれて居る。然るに是等の民族が自分の言葉を覚えると自分の国の歴史を知って自分の国

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店

の固有の價値に目覚めるであらう。さすればソ聯邦の民族政策は民族主義を誘発せしめる危険があると考へられる。併し共産党の方針は諸民族の國語を利用して共産主義のイデオロギーを吹込むのが目的である。

民族主義時代に於ては言語は思想感情の表現手段ではなく、國民の思想を統一する政略的な道具であった（民族主義の理論家アイヒラーの如きも言語と国民性との内面的関係を以て民族現象の出発点とした）。帝政時代の露西亜語は非露西亜民族の國定言語であり國民性を破壊する重要なる手段であった。併しプロレタリ

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

ア国家は一ケ民の支配意思の表現ではないから、国定の言語、憲法によって特徴づけられた特定の言語は持たない。ソヴェト聯邦内に於ては全民族の国語は平等の権利を以て使用を許されて居る。法律、役所、裁判所、労農委員会、学校等に於て各民族は自国の語を使用して居るのみ。併し露西亜には文字を持たない民族が少くない、人口の約八割は無学文盲の人間であると言はれて居る。ソヴィエット聯邦は先づ是等のものに文字を教へなければならないのが中央

部から教師を派遣して文字を教へて居る。之を「文化進軍」と呼ぶ。千九百三十三年迄には語学の教師が全国に行渡る豫定である。映画やラヂオを利用して各民族固有の文化の色々な方面を教へる。但し是と並行して共産主義のイデオロギーを教へる。

此の無学文盲の人間に教へる文字は露西亜文字でなくてラテン文字を基礎としたものである。

斯くして簡明な小さな文字の言語が国

六ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

普及しつゝある。

斯うゐふ風に共産党は聯邦内の各民族に母語の使用を許して居るけれども学ぶべきことは共産主義の思想である。共産主義國家に於ては言語の独立と自由とは保証されて居るけれども、文化の独立と自由とは認められて居らない。青年は共産主義を学ばなければならない、即ち~~共産主義の思想に依つて~~青年のうちから共産主義のイデオロギーを吹込み以て思想的統一をはからんとするのである。

行ヲ改ム

ツヴァ

エフト聯邦の憲法は、聯邦内の諸民族はソヴィエフト家族の平等の子供であると規定してゐる。併し現実に於ては大衆が此の政治に直接にデモクラティックに参加することはない。此規定は理想を画いて居るに過ぎない。色々な民族的共和国の独立は認められて居るがそれ等を超越した共産党の統一が儼然として存在する。現実に於ては凡ゆる重要問題に裁決を与へるのは此の共産党であって民族的共和国の自治機関ではない。共産党の命令は村の隅々迄

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

及ぶ。

露西亜の民族主義には二つの型がある。大露西亜主義と地方的民族主義がそれであるが、何れにしても民族主義は絶対的のものではない。寧ろ大なる世界社会の下位に立つべきものである。

共産主義は諸民族の雑多性を認めて居る。社会主義の世界が実現しても猶ほ此の民族主義は長く存するだらう。ことを知つて居る。唯く其の民族主義に積極的の意義は認めないのである。

ソヴィエット聯邦の政治方針は露西亜的ではなく、プロレタリ

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

リア的である。諸民族を露西亜化するのではなく共産主義化するのが根本の原則である。

要約するに本書の重点はソヴィエット聯邦の民族政策にあるのであるが、其の根本方針は諸民族に自治を認めながら共産化する所にある。併し是は民族主義を助長する虞があつて、聯邦の統一を破る一つの原因になつて居ると或る露西亜通の人が書いて居る。

（終り）

群馬県立図書館
0707112-9